



## 「福澤育林友の会」ニュース

第41号 発行日2022年1月10日

福澤育林友の会  
東京都港区三田2-15-45 慶應義塾管財部内  
TEL:03-5427-1050 FAX:03-5427-1190  
<http://ikurin.jp/>



「2022年の新春を迎えて」

福澤育林友の会  
会長 岡田 英史  
(慶應義塾常任理事)



慶應義塾常任理事の交代に伴い、昨年8月1日より福澤育林友の会会長に就任いたしました。会員の皆様には、日頃より義塾および友の会の活動にご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響下における2度目の新年を迎えることとなりました。ワクチン接種が進んで感染拡大は抑制されましたが、新たな変異株の発生もみられ、平穏な生活を回復するには今しばらく時間がかかりそうです。この2年間で日常生活や社会活動は大きく変化し、新規感染者数の動向に一喜一憂する日々が続いています。一方、学生が減ったキャンパスでもコロナ禍とは無縁に季節が巡り、春には桜が咲き、秋には銀杏の葉が色づいています。コンクリートやアスファルトに覆われた都市で暮らしていると、日々の生活で自然とのつながりを感じる機会が少なくなりがちですが、自然災害やパンデミックが発生するたびに、自然界の中では人間の営みが如何に小さなものかを思い知らされます。

SDGs（持続可能な開発目標）のひとつに「陸の豊かさを守ろう」があり、「森林の持続可能な管理」がターゲットになっています。科学技術がいくら発達したとしても、生命の根源である森林を人工物で完全に置き換えることは不可能と考えられますので、このターゲットの実現は極めて重要です。さらに、SDGsは2030年までの達成目標ですが、人工林の育成と保全には長い時間と手間が必要です。義塾が学校林をいま活用できるのは、これまでの保全に多くの皆様のお力添えをいただいたからに他なりません。このことは、様々な学校林の活動を通じて塾生諸君に伝えてゆきたいと思います。

コロナ禍のため、残念ながら学校林に関係する対面の交流活動は実施できておらず、友の会の研修旅行も2年連続で中止となりました。一方、昨年10月にはオンラインでの開催ではありますが2年ぶりに講演会を実施することができ、私も初めて参加させていただきました。感染拡大の状況なども勘案しながら、友の会の交流をより活性化できることを期待しております。

今年が皆様にとって良い年となることを心よりお祈りするとともに、引き続き福澤育林友の会へのご支援ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

## 2021 年度の活動報告・2022 年度の活動予定について

新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年、2021年度の福澤育林友の会の活動は例年と異なり、活動自粛を行っておりましたが、「森を愛する人々の集い」が、Zoom ウェビナーによる配信という形で開催されました。2020年度は新型コロナウイルス感染症流行の影響を受け、中止となっていたため、2年ぶりの開催となりました。

### ■ 「森を愛する人々の集い」シンポジウム

日時 2021年10月16日(土) 14:00～16:00  
会場 ZOOM ウェビナーによる配信  
講師 西原智昭氏

第20回となる今回の講演会は、星槎大学共生科学部・特任教授および国際 NGO・WCS (Wildlife Conservation Society; 本部ニューヨーク) 自然環境保全研究員の西原智昭氏をお招きし、ご講演いただきました。

再生エネルギーや EV といったものが先進国でもはやされる一方で、森林破壊や人権侵害などそれらを推進することの負の側面を鋭く指摘いただきました。自然環境保全研究員としてコンゴ共和国で30年間にわたり自然保護に携わってきた経験をお持ちの西原氏だからこそその知見で、参加者は一様に衝撃を受けておりました。

当会初の試みとなる Zoom ウェビナーでの開催ではございましたが、質問も多数寄せられ、参加者の皆様の関心の高さが伺える有意義な講演となりました。

(Zoom ウェビナーによる配信の様子)

なお、2022年度のシンポジウム詳細に関しましては、現在調整を行っております。新型コロナウイルス感染症の流行状況にもよりますが、2022年6月頃、三田キャンパスでの開催を検討しております。

福澤育林友の会ホームページ(<http://ikurin.jp/>)にて最新情報を更新してまいります。

### ■ 研修旅行について

2022年度の研修旅行につきましても、検討中となります。

福澤育林友の会ホームページ(<http://ikurin.jp/>)にて最新情報を更新してまいります。

最後に、事務局のある慶應義塾三田キャンパスは出勤と在宅勤務を併用しております。ご連絡等につきましては、メール([f-ikurin@adst.keio.ac.jp](mailto:f-ikurin@adst.keio.ac.jp))にて頂戴できますと幸甚に存じます。